

はやぶさ 第11号 2013年01月18日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会(略称：KTGA)

理事長 平本 靖夫

(Captain 平本：(株) I&C・HosBiz センター)

編集責任者： 理事 石川 昌平

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

=====

メルマガ「はやぶさ」 第11回目の発信です。

タイトル：存在理念・経営理念と経営計画は、企業の屋台骨(大黒柱)

◆5回シリーズ・その1：

進化*発展*持続している企業には、存在・経営理念と経営計画が必ずあります。

次世代に企業をつないで存在・経営理念を実現したいのであれば、必ず策定しましょう！

*****本題*****

◆経営計画づくりのパイオニアの一人として、40年間中小企業の支援活動してまいりました。

その間、約280社程の経営計画づくりや経営資源強化、時には再生・再興計画等をお手伝いさせていただきました。本も経営計画関係だけでも下記の9冊を書いています、その間ドルショック・オイルショック・バブル崩壊・リーマンショック等の経済変動から、神戸・中越・東日本大震災等の天変地異。ソ連の崩壊とEUの出現。イラク・アフガン・イラン・シリア・中東等の政治的混乱。食料危機・極東地区の緊張等、経営環境は激変して、過去の法則や経験知が断絶して役立たなくなっていると、強く観じています。

そうした念いを込めて、これからのシリーズを書きます。経営力のパワーアップとゴールド免許を取得するには、経営計画は不可欠なモノであります。

ドライブはもちろんのこと、家を建てるにも、登山や航海をするにも、衛星を打ち上げるのも、設計図や実行計画をつくらないで臨めば、事故・遭難・ムダな費用が発生するのは

当然の事であります。

その時代時代を乗り越えるために、書き綴って来た著作集です。

- 1) 1990年・もっと良い会社にする経営手順の本（中経出版）
- 2) 1993年・理念経営のすすめ方（中央経済社）
- 3) 1994年・経営計画実戦教本（完全版）（中経出版）
- 4) 1995年・資金計画実戦教本（I&C出版局）
- 5) 2000年・キャッシュフローを重視した経営（I&C出版局）
- 6) 2003年・デフレ不況突破18ヵ月カレンダー（共著）（アーバンプロデュース）
- 7) 2008年・変革期における経営革新のすすめ方（共著）（JSR・WEB）
- 8) 2009年・非常時の経営計画のつくり方（中経出版）
- 9) 2013年・企業経営のゴールド免許の取り方（I&C出版局）

1・企業経営は経営環境適応業・リスクに備え、何があっても持続できるようにする。

・企業経営は、絶え間ない環境の変化とリスクにさらされています。前回のシリーズでは、スキーツアーのドライブに例えて解説しました。

企業経営では3年に一度位は大きな環境変化が襲って来るのです。

これからの時代はそのピッチはドンドンと短くなって行く事でしょう。

◆その対策として、経営資源の絶え間ない強化を続ける事、これが経営者の最大の仕事なのであります。第7号で解説しましたが再掲載いたします。

1) 人・・・経営者・社員・協力者・パートナー・業界の長老・同窓会のつながり等
様々な人間としての絆とコミュニティ

2) モノ・・・土地・工場・店舗・生産設備・エネルギー系の設備・車輛等の生産財
商品・材料・仕掛品等の棚卸資産等です。

3) 金・・・資本金・借入金・社債等で具体的にはキャッシュですが、人やモノ・
しくみ・情報を確保するための資源です。
金は、企業の血液と云われるように、止まれば、企業は「死」にいたります。

4) しくみ・・・人を育てるしくみ。モノを産み出し管理するしくみ。金を集め管理
するしくみ。情報を指摘にタイミングよく活用するしくみ等で、過去の経験知や
困難を乗り越えて来た企業文化等の無形の資源です。

5) 情報には、景況・金融政策・天候・ライバル企業情報・国際情勢・技術情報等、経営の未来に戦略的に影響を与える「外部情報」があります。

それと「内部情報」です、社員のモチベーション、人間関係、金融機関との信頼関係、協力社との信頼関係、商品の売れ筋、儲け筋や資材の調達の安定性、月次決算や決算の財務状況等があります。

現在は、この情報資源の役割が飛躍的に高くなっており、企業間の差別化（格差）にもなっています。人・モノ・金は使うと目減りして補充が必要ですが、“しくみ”と情報は、発信して使い込めば使い込む程、価値が高まる特性を持っているのが、大きな特徴です。

2・なぜ、利益は必要なのでしょう？

経営環境に適応するためには、経営資源を強化をしなければならず、全て先行投資になり、資金が必要となるからです。

投資には返済のいらない資金（キャッシュ）が一番安全・安心の資金であるとお話ししましたが、自己資本（資本金＋税引後利益を蓄積したもの）を充当するのが一番安全なのです。利益がないと借金体質となり先行投資がづらくなって、免疫力が落ち、生殖能力も落ちて、やがて「ほろび＝倒産」にいたりします。

◆次回は、利益産み出し作戦と利益計画の方程式を解説いたします。

★今日の一言★

環境に適応できなくなった時、企業は必要ないと淘汰されます。

経営者の強い信念と情熱をもってすれば、ネットワークやコラボで生き抜けます。

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

著者：理事長 平本 靖夫（Captain 平本）

◆本シリーズの最後に、献本のお知らせをいたします。

＊先着5名様に、「非常時の経営計画のつくり方」（中経出版）・・・サイン付

応募の方全員に、小冊子「企業経営のゴールド免許の取り方」を謹呈いたします。

***** お知らせ *****

ボート型マネジメントゲーム「経営特くんゲーム」トライアルゲーム体験会
参加費無料（テキスト代1,000円）開催のご案内。

◆経営支援家向け（2、3月の会場が前回の予告と変わりました）

- 1) 1月26日（土）の午後：台東区 いきいきプラザ（JR秋葉原駅から徒歩5分）
- 2) 2月23日（土）の午後：台東区 いきいきプラザ（JR秋葉原駅から徒歩5分）
- 3) 3月23日（土）の午後：台東区 いきいきプラザ（JR秋葉原駅から徒歩5分）の予定

◆経営者、後継者向け（3月の日程が6日から12日に変わりました）

- 1) 2月06日（水）の午後：北区 北とぴあ（JR王子駅から徒歩3分）
- 2) 3月12日（火）の午後：北区 北とぴあ（JR王子駅から徒歩3分）・予定

下記アドレスにてお問い合わせください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

◆資格認定講座

・経営特訓士認定講座を開催

- 1) 1月19（土）、20（日）：10時～18時 アクセス日本橋（地下鉄 三越前駅1分）
・満席、キャンセル待ち。
- 2) 3月16（土）、17（日）：10時～18時 アクセス日本橋（地下鉄 三越前駅1分）
・募集中。

最低1回はトライアルゲームに参加している方が対象です。

注)「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

=====
編集後記

「はやぶさ」の第11号を発行しました。新しいシリーズの第1回です。
ご期待ください。

1月14日(月)の祝日は、東京を中心として、日中の大雪となり、電車の運休や大幅な
ダイヤの乱れがありました。皆様は如何でしたか?
天気予報では雨だったのですが、朝から雪になっていても、すぐに訂正せず、予報は雨のまま
でした。どうも日本のしくみはこのような突発的な現象に臨機応変に対応できないようです。
危機管理能力が問われますね。

話題は変わりますが、幕張メッセで開かれたモーターショウ等の展示会には、予想以上の
来場者があり、徒歩20分以内の駐車場は満杯だったそうです。
この景気でも車に乗ってやってきた人が、よく集まったものと感心してます。
人は様々に活動しているのですね。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただけると、力が湧きありがたいです。
皆様からのメールをお待ちしております。

◆本シリーズの最後に、献本のお知らせをいたします。

＊先着5名様に、「非常時の経営計画のつくり方」(中経出版)・・・サイン付
応募の全員の方に、小冊子「企業経営のゴールド免許の取り方」を謹呈いたします。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====
一般社団法人 経営特訓士協会(略称:KTGA)

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

配信解除URL:配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====